

**令和7年度  
「指導と評価の一体化」による  
学習評価の充実・推進事業  
(実践発表会資料)**

---

**R8.2.5 (木)  
中津川市立南小学校**

# 1. 3年間の研究の流れ

「主体的に学習に取り組む態度」の  
妥当性・信頼性のある評価の在り方

R5年度  
粘り強さ

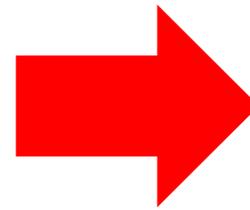
R6年度  
自己調整

「主体的に学習に取り組む態度」を見取る2つのポイント

## 2. 昨年度末までの成果 (粘り強さ)

「単元終末の活動」、  
「各単位時間の役割」  
などに対する**見通し**

指導と評価の計画／導入の工夫



**粘り強く**  
学習に取り組む姿

「こんな活動をするのか…」

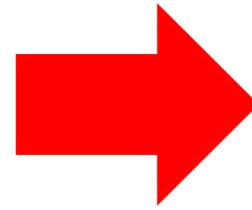


「こんなことができるようになるのか！」

## 2. 昨年度末までの成果 (自己調整)

単元を貫く課題を追究するために、**自分はどんな学び方をしていきたいか**についての目標決め

自己課題の設定 (My Goal / マイなび / 考察レベル表 / マイチャレ)



**学び方を自己選択、自己調整する姿**

### 【理科】自己課題「考察レベル表」

#### 「考察レベル目標」

- ・選んだ理由
- ・目標達成のために頑張ること

「先生の評価」

#### 「自分の評価」

- ・選んだ理由
- ・もっと良くするために

<机間巡視>  
即時指導 /  
フィードバック

### 考察のポイント

- B ①結論 (問題についての自分の考え)  
A ②根拠 (自分の答えの理由)  
S ③発展 (新たな疑問 / 初めの考えと比べて / 日常生活とつなげて)
- ※①～③を順番に書いていく。3つ書けたらレベルS! (理科マスター)

# 2. 昨年度までの成果 (自己調整)

## 理科 考察レベル

レベルB...★  
 レベルA...★★  
 レベルS...★★★

レベルSをめざして、「科学的に考える力」をレベルアップさせよう!

基準

考察のポイント	例文(同じでなくてもOK)
①結論 問題についての自分の答え	～と考えられる。
②根拠 自分の答えの理由	なぜなら(理由は)、～だから。 ※実験結果をもとにして書こう。
③発展 ・新たなぎもん ・はじめの考えとくらべて ・日常生活とつなげて	・今回の実験で○○になったから、もし□□ならどうなるのか調べてみたい。 ・はじめは△△だと思っていたけど、○○をして見て聞いて...と思った。 ・もし☆☆だったら、今回の学習と同じように○○になると思う。

①～③を順番に書いていこう! 3つ書けたらレベルS!!  
 レベルSになったあなたは「理科マスター」だ

## 児童(3年)の考察レベルアップシート

問題(課題)	考察レベル目標	自分の評価	先生の評価
①	B・A・S 【なぜこの目標にしたのか、目標達成のためにがんばること】 前のじゃがいもでBだったから、せーたんにAをめざす。	③ B・A・S 【なぜこの詳細にしたのか、もっと良くするために生かしたいこと】 さうさしくわしくするよかな。特に、どんな言葉を使いたいか。 ①は、ほとんどいいことはいまつかから。	④ B+ ①は、もんだいの言葉を使え、かたごき、かこつ!!
②	B・A・S 【なぜこの目標にしたのか、目標達成のためにがんばること】 4回Bだから、つぎはAにしたい。 ②は、よりよくなるように、もっとたくさんかいて、いい結果を出す。	B・A・S 【なぜこの詳細にしたのか、もっと良くするために生かしたいこと】 今日は、くわしくかいた、つぎは、よりよくなるように、もっとたくさんかいて、いい結果を出す。	A++ かなり完璧! 今までの一番いいよ! ②は、よりよくなるように、もっとたくさんかいて、いい結果を出す。
③	B・A・S 【なぜこの目標にしたのか、目標達成のためにがんばること】 前は、ほとんどAだったから、前のよりよくなるように、もっとたくさんかいて、いい結果を出す。	B・A・S 【なぜこの詳細にしたのか、もっと良くするために生かしたいこと】 今日は、くわしくかいた、つぎは、よりよくなるように、もっとたくさんかいて、いい結果を出す。	S+ バッチリ! まさに、先生が期待していたよ! ②は、よりよくなるように、もっとたくさんかいて、いい結果を出す。

- ①問題(課題)
- ②考察レベル目標
- ③自分の評価
- ④先生の評価

評価規準が明確  
 ↓  
 「自分の評価」迷わない  
 ↓  
 振り返りの視点が揃う  
 ↓  
 「先生の評価」効果的

## 2. 昨年度までの成果

## (自己調整)

### 1回目

① 風を強くすると、物を動かす力は... と考えた。  
② ①は、①の言葉を使...

- △①結論の書き方
- △②根拠(乏しい)
- △③発展(記述無し)

#### <教師の評価>

- ・結論は「も(問題)」の言葉を使って書こう。
- ・根拠は、「数値」をかけているところがいい!
- ・「くらべると」を使えるとさらにいい!

### 3回目

① ゴムを長くのばすと... はたらくはどのはんも大きくなると思う。  
② ①は、①の言葉を使...

#### <教師のコメント>

- ・結論は「も(問題)」の言葉を使えているね。
- ・自分の目標(「数値」や「くらべて」)を意識できたね!!
- ・「もしも～」という言葉を使って書けたね。

◎①結論の書き方  
(問題の言葉を使って書けている)

◎②根拠(数値、比較「~の方が」の記述あり)

◎③発展(「もしも」の記述2つ)

### 3. 今年度の取組 ①自らの考えや思いを表出できるようにする手立て

単元・単位時間の  
見通し

ねらい・課題の  
達成に向けて

個人目標  
学び方の振り返り

粘り  
強さ

自らの  
考えや思い  
深め／磨き

自己  
調整

### 3. 今年度の取組 ①自らの考えや思いを表出できるようにする手立て

#### 4年生 算数「わり算の筆算(1)」

#### 【活動の工夫】 個人追究→ステップアップ交流→確かめとまとめ

- ①仲間と交流して自分の考え方や説明の仕方をブラッシュアップ
- ②仲間と交流し、自分の考え方の曖昧さを解消
- ③全く分からない場合は仲間からのアドバイスを受けて、学びの核に気付く
- ④教科書やノートに向かい、自分でじっくり考える
- ⑤十分に交流ができたなら先生問題やオリジナル問題作成に取り組む

### 3. 今年度の取組 ①自らの考えや思いを表出できるようにする手立て

#### 4年生 算数「わり算の筆算(1)」

#### 【活動の工夫】 個人追究→ステップアップ交流→確かめとまとめ



### 3. 今年度の取組 ②評価の「妥当性・信頼性」を高めるための手立て

#### 「主体的に学習に取り組む態度」の評価の仕方

評価の  
妥当性

・  
信頼性

##### 【いつ・何を・どの様に評価するか】

- ・ 指導と評価の計画
- ・ 評価材料の精査
- ・ 評価方法の工夫、改善

##### 【誰が評価しても同じ結果になるか】

- ・ 適切な評価規準の設定
- ・ 「個人の主観」ではなく「組織的・計画的」に

# 3. 今年度の取組 ②評価の「妥当性・信頼性」を高めるための手立て

## 5年生 外国語

### 「主体的に学習に取り組む態度」の記録に残す評価

第7時(本時)	<p>第4場面</p> <p>◎飛び去る残雪を見つめる大造じいさんの心情を読みとる活動を通して、「おれたちは～」に着目して、呼称の変化を考える中で、晴れ晴れとした心境といつまでも残雪を見守る大造じいさんの温かな思いに気付き、場面の移り変わりとともに変化してきた大造じいさんの心情の変化を読み深めることができる。</p> <ul style="list-style-type: none"><li>・飛び去る残雪を見つめる大造じいさんの行動、会話や情景描写に着目して一人読みをする。</li><li>・仲間読みを通して、大造じいさんの心情を読みとる。</li></ul> <p>★ 情景描写…晴れた朝、晴れ晴れと空が青いき、らんまんときいた、ももの花の雪のように清らかにはらはらと散りました。</p> <ul style="list-style-type: none"><li>・呼称の変化…えらぶつ、英雄、おれたち</li><li>・様子…一直線に、見守る</li><li>・繰り返し…いつまでも いつまでも</li></ul> <p>◀深めの発問▶ パターン① 「おうい、ガンの英雄よ」とあるけれど、「おうい、残雪よ」とおきかえて考えると、どのような大造じいさん心情の変化が読みとれるだろうか。</p> <p>◀期待する児童の深まり▶ 「おうい、残雪よ」だと、何も思わずにただ残雪を読んでいるだけに感じるけど、「ガンの英雄よ」と呼ぶと、残雪をすごい奴だと認めるようになった大造じいさんの心情の変化が分かる。それ表すために「おうい、ガンの英雄よ」になっていると思う。</p> <p>◀深めの発問▶ パターン② 「らんまんときいたスモモの花が～はらはらと散りました」の情景描写の一文はなぜあるのだろうか。</p> <p>◀期待する児童の深まり▶ 「はらはら」の意味を調べると、物や涙が落ちる様子とあるから、この一文は大造じいさんが残雪との別れを悲しんで、寂しい気持ちになっていることを表しているからあるのだと思う。</p>			<p>【知・技①】教科書のライン、発言、ノート分析</p> <p>【思・判・表①】発言、ノート分析</p> <p>◎</p> <p>【態①】観察、ノート分析、振り返り単元を貫く課題を達成するために、これまでの学習を生かしながら、大造じいさんの人物像や心情を捉えようと粘り強く考えたり、自己の学び方を振り返ったりしているか確認する。</p>
---------	--	--	--	---

- ### 【ICTの活用】
- <ロイロノートによる音声・動画の提出>
  - 個人目標や振り返りと照らし合わせて評価
  - 学習者と指導者の双方に残る学習ログ
  - 授業時間外でも可能な評価

### 3. 今年度の取組 ②評価の「妥当性・信頼性」を高めるための手立て

#### ①児童が設定したMy Goal

**My Goal**(単元のゴールを達成するための自分の目標)

- (  ) ① 自分のできることをたくさん伝える。
- (  ) ② 相手にたくさん質問する。
- (  ) ③ 自分のできることについて**くわしく**伝える。
- (  ) ④ 相手の話したことについて**関わらせて**話す。

#### <教師の評価>

◎ゲームができる相手に“**What game do you like?**”と聞いている。

◎他の児童にも詳しく質問ができたと自己の学びを振り返ることができている。



**A**

6  
時  
間  
目

今日は■■■■さんがロブロックができることがわかった。他にも■■■■さんがマインクラフトのサバイバルモードができることがわかった。なぜなら、どんなゲームが出来ると聞いて■■■■さんのほうだとマインクラフトが出来ると言って、その後どんなモードが出来ると聞いたから。

#### ②実際の活動の様子(音声)

実際の音声をお聞きください

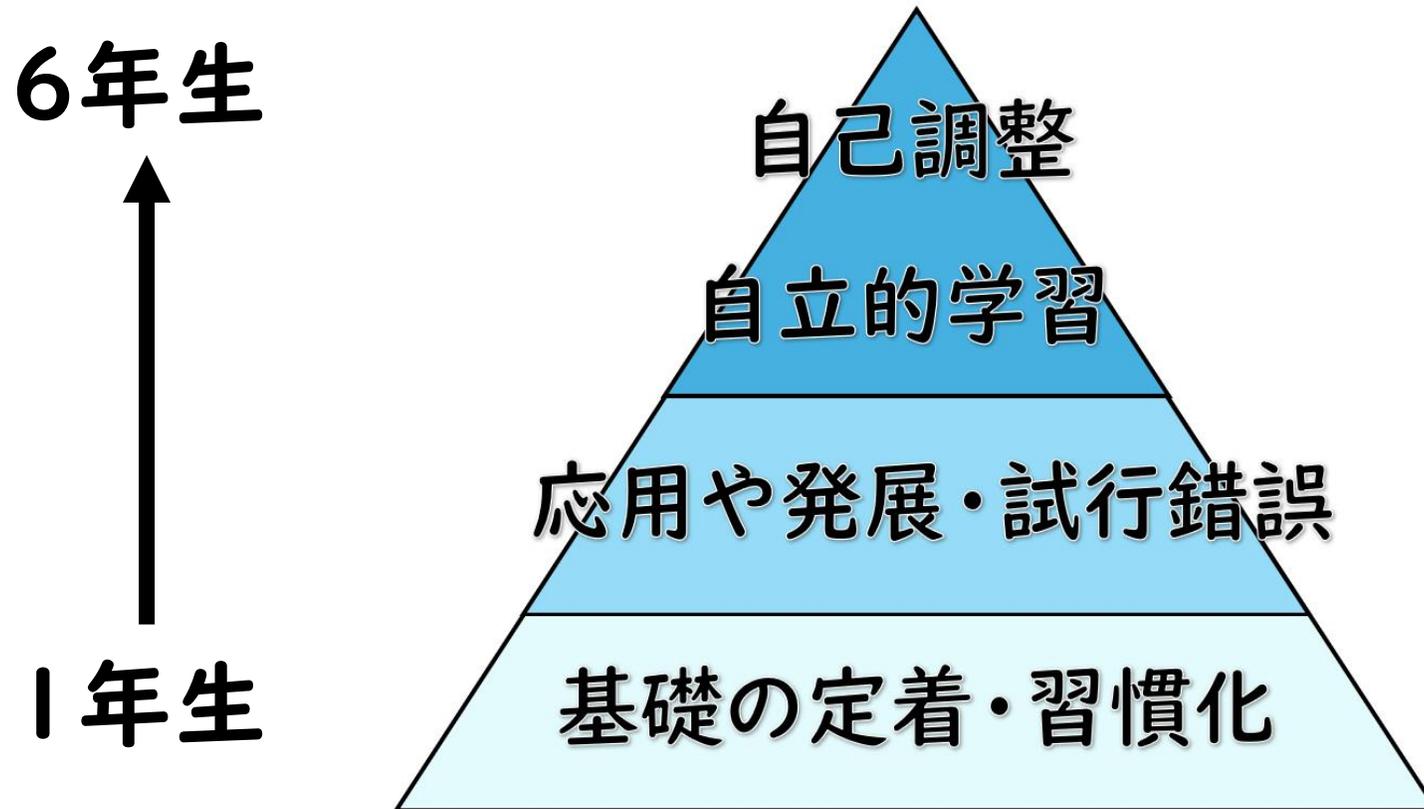
#### ③振り返りの記述

## 4. 成果

- **学習形態の選択制** → **学びが自分事に**  
→ 児童は最適な学びを判断し、主体的な課題解決へ繋がった
- **「個人目標の設定」、「活動の動画提出」、「振り返り」の3点で評価**  
→ 評価の信頼性が大きく向上した

5. 3年間の実践を経て（今後に生かしたいこと）

## 段階的・長期的な「自己調整力」の育成



実態に応じて  
・段階的に  
・長期的に